

**2025 年度一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会
臨時社員総会議題**

日時：2025 年 8 月 27 日(水) 16 時 40 分～17 時 50 分

会場：日本体育大学 東京・世田谷キャンパス メインアリーナ

審議事項

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 2025 年度活動中間報告について | (資料 1, p. 2) |
| 2. 2025 年度補正予算について | (資料 2, p. 7) |
| 3. 2026 年度事業計画について | (資料 3, p. 10) |
| 4. 2026 年度予算について | (資料 4, p. 13) |
| 5. 2026 年度名誉会員の推薦について | (資料 5, p. 16) |
| 6. 役員等選挙規程の改正について | (資料 6, p. 17) |

報告事項

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1. 第 75 回大会（日本体育大学）について | |
| 2. 第 76 回大会（北翔大学）について | |
| 3. 第 78 回大会主管校の状況について | |
| 4. 2025・2026 年度代議員並びに役員名簿について | (資料 7, p. 18) |
| 5. 2025・2026 年度理事会分掌及び各委員会名簿について | (資料 8, p. 19) |
| 6. 2027・2028 年度代議員選挙のスケジュールについて | (資料 9, p. 28) |
| 7. その他 | |

2025 年度活動中間報告（案）

1. 第 75 回大会の開催

第 75 回大会を、2025 年 8 月 27 日（水）から 8 月 29 日（金）までの 3 日間の会期により、日本体育大学において開催する。発表演題数は、テーマ別研究発表 120 題、専門領域別研究発表 429 題である。

2. 学会賞・学会奨励賞・浅田学術奨励賞の選考・授与

学会賞候補として 18 編、学会奨励賞候補として 17 編の推薦があり、学会賞選考委員会（神崎素樹委員長）において審査の結果、下記の通りそれぞれを候補とし、2025 年 7 月 19 日開催の理事会において決定し、8 月 27 日の臨時社員総会において授与した。

学 会 賞	跡見 順子	身心一体科学 考え方と方法 細胞・体軸・エネルギー代謝を意識でつなぐ α B-クリスタリン適応理論 「東京大学出版会」2024/03/11 発行
-------	-------	---

学会奨励賞	村井梨沙子 他	小学校体育授業における PACER の有効性に関する検討： 中学年のマット運動单元における社会的スキルと動きの質に着目して 「体育学研究」第 69 巻 229-248 頁（原著論文）
-------	---------	---

浅田学術奨励賞候補の推薦があり、浅田学術奨励賞選考委員会（鈴木明哲委員長）において審査の結果、下記の論文を候補とし、2025 年 7 月 19 日開催の理事会において決定し、8 月 27 日の臨時社員総会において授与した。

体育哲学	中野 大希	運動実践における痛みの経験再考： 知覚世界の変容に関する現象学的考察を通して 「体育学研究」第 69 巻 351-367 頁（原著論文）
------	-------	--

体育科教育学	渡部 颯斗 他	インベージョンゲームにおける「攻撃」と「防御」の再検討 「体育学研究」第 69 巻 515-534 頁（原著論文）
--------	---------	--

3. 常設委員会の活動

(1) 理事会・総会

1) 2025 年度理事会、総会等を下記の日程で開催（開催予定を含む）した。

理 事 会	： 2025 年 4 月 19 日（土）、5 月 17 日（土）、7 月 19 日（土）、 8 月 19 日（火）、10 月 25 日（土）、12 月 20 日（土）、 2026 年 3 月 14 日（土）
定時社員総会	： 2025 年 6 月 7 日（土）
臨時社員総会	： 2025 年 8 月 27 日（水）

(2)運営委員会

- 1)2025 年 6 月 7 日開催の定時社員総会について、WEB 会議ツール「Zoom」を併用したハイブリッド形式にて開催した。
- 2)2028 年度学会大会主管校候補について検討した。
- 3)領域横断特別委員会と共に応用（領域横断）研究部会の在り方について検討した（継続中）。
- 4)日本学術会議法案に関する運営委員会並びに理事会声明を発出した。
- 5)体育史専門領域の名称変更に関して、定時社員総会で審査委員会の原案の承認を受けた。
- 6)役員等選挙規程の改正案に関して、定時社員総会で承認を受けた。
- 7)阿江美恵子奨励賞の創設に関して、定時社員総会で承認を受けた。
- 8) 80 年記念誌制作に向けた検討を行った（継続中）
- 9)各理事会終了後に運営委員が執筆を担当し、理事会通信を発行した。
（2025 年 4 月 25 日号、5 月 30 日号、6 月 16 日号）。
- 10)書籍の監修依頼について検討した。
- 11)2025・2026 年度理事会の重要課題について検討した。

(3)庶務委員会

- 1)2025年度事業計画の実行を諸委員会と連携を図りながら進めた。
- 2)2024年度事業報告（案）を作成し、定時社員総会で承認を受けた。
- 3)2026年4月1日付け名誉会員候補者について検討した。
- 4)2026年度事業計画（案）を作成した。
- 5)2027・2028年度代議員選挙並びに役員等選挙の実施方法について検討した。
- 6)地域協力学会補助金の配分について検討した。
- 7)専門領域補助金の配分について検討した。
- 8)若手会員への経済的負担軽減申請者に対応した。
- 9)新会員情報管理システムを稼働した。
- 10)会員数（2025年7月1日現在）

正会員：5,490名（2023年度5,523名）、賛助会員：4名、名誉会員：211名、購読会員：52名

(4)会計委員会

- 1)2024 年度収支決算書を作成した（定時社員総会承認）。
- 2)地域協力学会及び専門領域への補助金の配分手続きを行った。
- 3)2025 年度補正予算を作成した。
- 4)2026 年度予算を作成した。
- 5)日本教育シューズ学校体育振興基金に補助金の申請を行い、補助を受けた。
- 6)学会大会参加者への還元策について検討し、第 75 回大会において託児所の利用料の無料化を実施することになった。また、ライフイベント支援についてもダイバーシティ委員会と連携して検討し、実施することになった。

(5)「体育学研究」編集委員会

- 1)「体育学研究」第70巻をオンラインジャーナルとしてJ-Stageに掲載した。
- 2)「体育学研究」審査体制特別委員会からの提案を受け、編集委員会において論文審査に関わる諸規程の改正等、審査体制の整備を行う。

(6)「IJSHS」編集委員会

- 1)「International Journal of Sport and Health Science」第23巻をオンラインジャーナルとして J-Stageに掲載した。
- 2)学会賞・浅田学術奨励賞受賞論文の二次出版について、掲載の手続きを進めた。
- 3)IJSHS投稿規程の改正案に関して、定時社員総会で承認を受けた。

(7)学会大会委員会

- 1)第75回大会（2025年8月27日-8月29日）の準備を大会実行委員会と連携を図りながら進めている。
- 2)第75回大会で高校生の共同研究者登録があり、申請内容の確認を行った。
- 3)第76回大会（北翔大学）の組織委員会及び実行委員会の構成と役割について、学会事務局並びに第76回大会主管校と確認した。
- 4)企画委員会と協力して、第76回大会の主管校と大会テーマ、シンポジウム内容について検討を行っている。

(8)国際交流委員会

- 1)国際交流協定に基づき、中国体育科学学会、韓国体育学会、台湾体育学会、ドイツスポーツ科学学会、インド体育学会からの第75回大会への参加及び発表申込を受け付けた。またこれに関わって、各応用部会並びに専門領域における英語での発表受け付けについて確認し、各協定学会の事務局を通して申込みを受け付けた。
- 2)国際交流協定に基づき、インド体育学会の2025年学会大会への招聘者派遣依頼があり「国際交流協定学会への派遣に関する申し合わせ」に基づいてマレーシアへの派遣希望を本学会員から募り、本委員会内での審査を経て派遣者を決定した。
- 3)中国体育学会より the 14th National Convention on Sport Science of China に役員の招待を受け派遣者を検討した。
- 4)海外からの問い合わせに随時回答を行った。

(9)企画委員会

- 1)第75回大会の本部企画（シンポジウム）を他の委員会と協力して運営する。
- 2)関連する学会とのシンポジウムの協力名義を進めた。
- 3)第76回大会の大会テーマについて企画委員会メンバーと主管校のメンバーで案作成にむけて準備した。

(10)広報委員会

- 1)ホームページのさらなる充実と活性化について検討を行い、内容及び構成の工夫、他委員会との連携、他機関とのリンク等を進めた。また、お知らせなどはテキストのみではなく可能な範囲で独自に学会大会や関係会議の画像資料などを収集し、お知らせ欄が分かりやすいように工夫した。
- 2)各種情報（教員公募、イベント・シンポジウム等の開催通知、研究助成募集情報等）の収集とホームページ及び Facebook、Instagram での周知を行った。

(11)研究倫理委員会

- 1)研究倫理委員会規程及び研究倫理運用規程に基づき、倫理審査機関・組織を有しない会員を対象とした倫理審査の運用を推進しているが、現時点では問い合わせ及び申請はなかった。
- 2)現在、学会ウェブサイトにて公開されているチェックシートを踏まえ、「2025年度版・研究倫理に関するチェックシート（案）」を策定中であり、今後の公開・運用に向けて整備を進めている。

(12)政策検討・諮問委員会

- 1)2023-24 年度専門領域別の報告内容を J-stage へ公開する準備をすすめた。
- 2)「体育学研究」審査体制特別委員会からの提案を受け、学会表彰制度の新設等について検討する。

(13)学術連合連携委員会

- 1)6月7日(土)にオンラインで開催された 2025 年度日本スポーツ体育健康科学学術連合(以下、学術連合)総会に参加した。

(14)ダイバーシティ委員会

- 1)人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会(GEAHSS)との連携に関して、運営委員会に出席し、また GEAHSS 関連のイベント等開催情報を本学会員に提供した。
- 2)本学会における情報保障のあり方に関する情報収集を行なった。
- 3)庶務委員会とともに、代議員選挙における性別割合について検討を行った。

(15)若手研究者委員会

- 1)第 75 回大会本部企画シンポジウム 2「身体性の価値を再考する一冗長性や不可視性を手がかりに一」の開催に向けた準備を進めた。
- 2)「日本体育・スポーツ・健康学会若手の会」メーリングリスト(ML)を運用しコラム(若手会員の研究紹介)を配信した。
- 3)「日本体育・スポーツ・健康学会 若手の会」のセミナー開催に向けて準備を進めた。
- 4)「体育系若手研究者の教育・研究・生活・就職・労働環境の実態と意識に関する調査(仮)」の実施に向けた検討を進めた。

4. 特別委員会の活動

(1)指導者資格特別委員会

- 1)日本スポーツ協会からの依頼に応じ、「日本スポーツ協会コーチデベロッパー養成講習会受講者」に1名の会員を推薦した。日本スポーツ協会より推薦者の受講可否の結果待ちである。

(2)領域横断特別委員会

- 1)第 75 回大会のテーマ別シンポジウム及びテーマ別研究発表について、シンポジスト・コーディネーターの決定、座長の決定、研究発表の割り振りなど、実施に向けて具体的準備を行った。

(3)「体育学研究」審査体制特別委員会

- 1)2025 年 1 月から 4 回にわたる会議を開催し、体育学研究の審査・編集業務に関わる近年の課題への対応方策について提案書（1. 査読結果（C 判定）に関する確認体制の整備、2. D 判定論文に対する確認体制の整備、3. 査読者の選任に関わる問題への対応、4. 統計的研究手法を用いた論文審査への対応、5. 理系分野の投稿促進方策の検討）を作成した。

収 支 補 正 予 算 書 (案)
2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	2025補正予算	2025当初予算	補正増減額	2024決算額	備考
Ⅰ 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
① 基本財産運用収入	基本財産利息収入	基本財産利息収入	300	300	0	340	
② 特定資産運用収入	特定資産利息収入	特定資産利息収入	25,000	200	24,800	27,666	注1
③ 入会金収入	入会金収入	入会金収入	300,000	300,000	0	322,000	
④ 会費収入	1 正会員会費収入	正会員会費収入計	52,800,000	53,500,000	△ 700,000	52,990,000	注1
	2 賛助会員会費収入	賛助会員会費収入	60,000	60,000	0	80,000	
	会 費 収 入 計		52,860,000	53,560,000	△ 700,000	53,070,000	
⑤ 事業収入	1 学会大会収入	(1) 大会参加費収入	19,553,000	16,000,000	3,553,000	16,100,000	
		(2) 大会号売上収入	0	0	0	0	
		(3) 広告・協賛金収入	6,000,000	6,000,000	0	6,314,712	
		(4) 大学院生参加費補助収入	800,000	864,000	△ 64,000	796,000	
		(5) その他収入	180,000	100,000	80,000	150,000	
		学会大会収入 計	26,533,000	22,964,000	3,569,000	23,360,712	注2
	2 その他事業収入	(1) 著者負担金収入	450,000	250,000	200,000	511,454	
		(2) 「科学事典」・機関紙等売上収入	300,000	200,000	100,000	352,500	
		(3) 購読会員会費収入	700,000	650,000	50,000	730,000	
		(4) その他収入	500,000	300,000	200,000	557,822	
	その他事業収入 計		1,950,000	1,400,000	550,000	2,151,776	注1
	事 業 収 入 計		28,483,000	24,364,000	4,119,000	25,512,488	
⑥ 補助金等収入	民間助成金収入	(1) 日本教育シュエーズ学校体育振興助成金収入	200,000	200,000	0	200,000	
		(2) 日本スポーツ体育健康科学学術連合助成金収入	0	0	0	50,000	
	補 助 金 等 収 入 計		200,000	200,000	0	250,000	
⑦ 寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入	0	0	0	5,000,000	
⑧ 雑収入	受取利息収入	受取利息収入	30,000	100	29,900	34,182	注1
事業活動収入 計			81,898,300	78,424,600	3,473,700	84,216,676	
2. 事業活動支出							
① 事業費支出	1 学会大会費支出	(1) 給料手当支出	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	
		(2) 臨時雇賃金支出	1,800,000	3,500,000	△ 1,700,000	4,283,557	
		(3) 会議費支出	500,000	1,000,000	△ 500,000	1,239,168	
		(4) 旅費交通費支出	300,000	900,000	△ 600,000	127,914	
		(5) 通信運搬費支出	100,000	320,000	△ 220,000	87,949	
		(6) 消耗品費支出	3,678,000	1,500,000	2,178,000	1,935,335	
		(7) 印刷製本費支出	380,000	1,500,000	△ 1,120,000	578,565	
		(8) 賃借料支出	0	1,400,000	△ 1,400,000	2,014,000	
		(9) 諸謝金支出	600,000	1,000,000	△ 400,000	501,165	
		(10) 委託費支出	21,375,000	15,000,000	6,375,000	14,382,734	
		(11) 大学院生参加費補助支出	800,000	864,000	△ 64,000	796,000	
		(12) 参加促進支援費支出	500,000	500,000	0	96,000	
		(13) 企業展示返金支出	0	0	0	692,000	
		(14) 雑支出	0	116,000	△ 116,000	0	
		学会大会費支出 計	31,633,000	29,200,000	2,433,000	28,334,387	注2
	2 学会誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出	160,000	160,000	0	160,000	
		(2) 会議費支出	50,000	50,000	0	0	
		(3) 旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(4) 通信運搬費支出	100,000	100,000	0	82,187	
		(5) 印刷製本費支出	1,500,000	1,500,000	0	1,075,140	
		(6) 委託費支出	5,000,000	5,000,000	0	4,439,687	
		学会誌刊行費支出 計	6,860,000	6,860,000	0	5,757,014	
	3 国際誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出	80,000	80,000	0	80,000	
		(2) 給料手当支出	3,600,000	3,400,000	200,000	3,458,872	注1
		(3) 会議費支出	50,000	50,000	0	0	
		(4) 旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(5) 委託費支出	1,500,000	1,500,000	0	1,050,681	
		国際誌刊行費支出 計	5,280,000	5,080,000	200,000	4,589,553	
	4 国際交流費支出	(1) 幹事手当支出	160,000	180,000	△ 20,000	200,000	
		(2) 会議費支出	100,000	100,000	0	0	
		(3) 旅費交通費支出	2,600,000	1,500,000	1,100,000	608,200	
		(4) 通信運搬費支出	20,000	20,000	0	0	
		(5) 消耗品費支出	100,000	100,000	0	0	
		(6) 印刷製本費支出	0	10,000	△ 10,000	0	
		(7) 諸謝金支出	200,000	200,000	0	0	
		(8) 諸会費支出	30,000	60,000	△ 30,000	60,340	
		(9) 委託費支出	300,000	100,000	200,000	0	
		(10) 雑支出	30,000	30,000	0	22,510	
		国際交流費支出 計	3,540,000	2,300,000	1,240,000	891,050	注3
	5 地域等活動補助費支出	(1) 専門領域補助金支出	1,850,000	1,850,000	0	1,850,000	
		(2) 地域協力学会補助金支出	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	
		地域等活動補助費支出 計	3,850,000	3,850,000	0	3,850,000	

大 科 目	中 科 目	小 科 目	2025補正予算	2025当初予算	補正増減額	2024決算額	備考
① 事業費支出	6 特別委員会費支出	(1)幹事手当支出	48,000	48,000	0	48,000	
		(2)臨時雇賃金支出	50,000	50,000	0	0	
		(3)会議費支出	200,000	50,000	150,000	0	
		(4)旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(5)諸謝金支出	50,000	50,000	0	0	
		特別委員会費支出 計	398,000	248,000	150,000	48,000	
	7 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	240,000	240,000	0	240,000	
		(2)会議費支出	220,000	120,000	100,000	132,871	
		(3)旅費交通費支出	620,000	440,000	180,000	127,560	
		(4)通信運搬費支出	0	0	0	0	
		(5)印刷製本費支出	80,000	50,000	30,000	4,227	
		(6)賃借料支出	20,000	20,000	0	0	
		(7)諸謝金支出	480,000	330,000	150,000	135,970	
		(8)諸会費支出	10,000	10,000	0	10,000	
		(9)委託費支出	200,000	200,000	0	553,282	
		(10)若手会員国際会議派遣支出	1,136,000	1,136,000	0	922,680	
		(11)雑支出	75,000	25,000	50,000	0	
		常設委員会費支出 計	3,081,000	2,571,000	510,000	2,126,590	注 3
	8 学会賞基金事業費支出	(1)学会賞支出	250,000	250,000	0	250,000	
		(2)通信運搬費支出	1,500	1,500	0	1,320	
		学会賞基金事業費支出 計	251,500	251,500	0	251,320	
	9 浅田基金事業費支出	(1)学術奨励賞支出	200,000	200,000	0	100,000	
		(2)通信運搬費支出	1,500	1,000	500	660	
		浅田基金事業費支出 計	201,500	201,000	500	100,660	
	10 阿江美恵子基金事業費支出	(1)阿江美恵子奨励賞支出	200,000	0	200,000	0	
		(2)通信運搬費支出	1,500	0	1,500	0	
		阿江美恵子基金事業費支出 計	201,500	0	201,500	0	注 4
	11 事業共通費支出	(1)給料手当支出	10,000,000	9,200,000	800,000	9,802,654	注 1
		(2)退職給付費用支出	720,000	720,000	0	672,000	
		(3)福利厚生費支出	2,400,000	2,200,000	200,000	2,389,450	注 1
		(4)会議費支出	40,000	40,000	0	0	
		(5)旅費交通費支出	200,000	200,000	0	188,873	
		(6)通信運搬費支出	300,000	300,000	0	241,053	
		(7)消耗品費支出	400,000	400,000	0	363,164	
		(8)印刷製本費支出	150,000	150,000	0	110,158	
		(9)賃借料支出	280,000	240,000	40,000	266,074	注 1
		(10)事務所使用料支出	4,000,000	4,000,000	0	3,502,695	
		(11)諸謝金支出	600,000	600,000	0	418,321	
		(12)租税公課支出	500,000	500,000	0	29,160	注 5
		(13)諸会費支出	130,000	130,000	0	122,000	
		(14)委託費支出	1,000,000	600,000	400,000	990,158	注 1
		(15)雑支出	40,000	40,000	0	12,762	
		事業共通費支出 計	20,760,000	19,320,000	1,440,000	19,108,522	
	事業 費 支 出 計		76,056,500	69,881,500	6,175,000	65,057,096	
② 管理費支出	1 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	80,000	80,000	0	80,000	
		(2)会議費支出	200,000	200,000	0	102,019	
		(3)旅費交通費支出	1,000,000	1,000,000	0	392,818	
		常設委員会費支出 計	1,280,000	1,280,000	0	574,837	注 1
	2 その他管理費支出	(1)給料手当支出	2,500,000	2,300,000	200,000	2,450,663	
		(2)退職給付費用支出	180,000	180,000	0	168,000	
		(3)福利厚生費支出	600,000	550,000	50,000	597,362	注 1
		(4)会議費支出	10,000	10,000	0	0	
		(5)旅費交通費支出	50,000	50,000	0	47,218	
		(6)通信運搬費支出	300,000	300,000	0	632,397	
		(7)消耗品費支出	100,000	100,000	0	90,791	
		(8)印刷製本費支出	40,000	40,000	0	27,540	
		(9)賃借料支出	70,000	60,000	10,000	66,518	注 1
		(10)事務所使用料支出	1,000,000	1,000,000	0	875,674	
		(11)諸謝金支出	1,200,000	1,200,000	0	1,149,580	
		(12)会費等入金手数料支出	1,000,000	1,000,000	0	780,669	
		(13)租税公課支出	512,000	12,000	500,000	7,290	注 1
		(14)委託費支出	2,600,000	2,000,000	600,000	3,487,955	注 6
		(15)雑支出	10,000	10,000	0	3,190	
		その他管理費支出 計	10,172,000	8,812,000	1,360,000	10,384,847	
	管 理 費 支 出 計		11,452,000	10,092,000	1,360,000	10,959,684	
事業活動支出 計		87,508,500	79,973,500	7,535,000	76,016,780		
事業活動収支差額		△ 5,610,200	△ 1,548,900	△ 4,061,300	8,199,896		

大 科 目	中 科 目	小 科 目	2025補正予算	2025当初予算	補正増減額	2024決算額	備考
Ⅱ 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
①特定資産取崩収入	特定資産取崩収入	(1)学会賞引当特定資産取崩収入	251,500	251,500	0	250,000	
		(2)浅田基金引当特定資産取崩収入	200,100	200,100	0	100,000	
		(3)システム改修準備金積立資産取崩収入	0	0	0	0	
		(4)学会大会費引当特定資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	0	
		(5)若手事業引当特定資産取崩収入	2,000,000	2,000,000	0	1,718,680	
		(6)阿江美恵子基金引当特定資産取崩収入	401,500	0	401,500	0	注4
	特定資産取崩収入 計		7,853,100	7,451,600	401,500	2,068,680	
投資活動収入 計		7,853,100	7,451,600	401,500	2,068,680		
2. 投資活動支出							
① 特定資産取得支出	特定資産取得支出	(1)国際交流引当特定資産取得支出	300	100	200	400	注1
		(2)学会賞引当特定資産取得支出	1,500	100	1,400	1,675	注1
		(3)浅田基金引当特定資産取得支出	200	100	100	251	注1
		(4)システム改修準備金積立資産取得支出	1,001,000	1,000,200	800	1,001,100	注1
		(5)学会大会費引当特定資産取得支出	15,000	0	15,000	19,675	注1
		(6)若手事業引当特定資産取得支出	4,000	0	4,000	4,565	注1
		(7)阿江美恵子基金引当特定資産取得支出	5,000,000	0	5,000,000	0	注7
	特定資産取得支出 計		6,022,000	1,000,500	5,021,500	1,027,666	
② 固定資産取得支出	固定資産取得支出	什器備品購入支出	500,000	500,000	0	0	
	固定資産取得支出 計		500,000	500,000	0	0	
投資活動支出 計			6,522,000	1,500,500	5,021,500	1,027,666	
投資活動収支差額			1,331,100	5,951,100	△ 4,620,000	1,041,014	
Ⅲ 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入							
財務活動収入 計			0	0	0	0	
2. 財務活動支出							
財務活動支出 計			0	0	0	0	
財務活動収支差額			0	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出			3,000,000	3,000,000	0	0	
税引前当期収支差額			△ 7,279,100	1,402,200	△ 8,681,300	9,240,910	
法人税、住民税及び事業税			70,000	70,000	0	70,000	
当期収支差額			△ 7,349,100	1,332,200	△ 8,681,300	9,170,910	
前期繰越収支差額			71,261,826	61,582,116	9,679,710	62,090,916	注8
次期繰越収支差額			63,912,726	62,914,316	998,410	71,261,826	

注1：2024年度決算額に合わせた。

注2：第75回大会（日本体育大学）の収支補正予算案による。但し給料手当支出及び参加促進支援費支出は当初予算通りとした。

注3：各委員会作成の収支補正予算案による。

注4：阿江美恵子奨励賞の新設により賞金2人分及び振込手数料を補正計上し、特定資産の取崩しを同額補正計上した。

注5：消費税の納付があるため増額補正した。

注6：2024年度決算額から選挙Webサイト使用料を控除した金額に合わせた。

注7：阿江美恵子奨励賞の新設により、特定資産への繰り入れを補正計上した。

注8：2024年度決算額の次期繰越収支差額に合わせた。

2026 年度事業計画(案)

1. 第 76 回大会の開催

- 1) 第 76 回大会を 2026 年 8 月 31 日～9 月 2 日に北翔大学を主管校として開催する。

2. 研究会、講演会等の活動補助事業

- 1) 各地域協力学会及び各専門領域の活動への補助を行う。

3. 機関誌の発行

- 1) 「体育学研究」第 71 巻をオンラインジャーナルとして発行する。
- 2) 「International Journal of Sport and Health Science」第 24 巻をオンラインジャーナルとして発行する。

4. 学会賞、学会奨励賞、浅田学術奨励賞、阿江美恵子奨励賞の選考・授与

- 1) 2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日に公刊された「体育学研究」、「International Journal of Sport and Health Science」及び学術的著書を対象として、最優秀論文あるいは著書一篇に対して「学会賞」を、35 歳未満の会員が発表した優れた論文あるいは著書一篇に対して「学会奨励賞」を授与する。
- 2) 浅田学術奨励賞は、浅田学術奨励賞規程に従い、授与する。
- 3) 阿江美恵子奨励賞は、阿江美恵子奨励賞規程に従い、授与する。

5. 国際交流事業

- 1) 学会員及び学会の国際交流を促進するために、国際交流に関わる情報を収集し、ホームページ等を通じて、会員に提供する。
- 2) 中国体育科学学会、韓国体育学会、台湾体育学会、ドイツスポーツ科学学会、インド体育学会との交流を協定書に基づいて行う。併せて 2014 年から始まった ECSS (European College of Sport Science) との交流を活発化させる。

6. 会員への情報提供

- 1) 学会大会、研究会、講演会などの紹介案内をホームページ及び Facebook、Instagram を通じて行う。
- 2) ホームページの充実を図る。
- 3) 「体育の科学」への学会通信の掲載を行う。
- 4) 会員メールアドレスの登録依頼を進め、メールでの広報活動を実施する。

7. 委員会活動

- 1) 常設委員会（運営、庶務、会計、「体育学研究」編集、「IJSHS」編集、学会大会、国際交流、企画、広報、研究倫理、政策検討・諮問、学術連合連携、ダイバーシティ、若手研究者）の活動を行う。
- 2) 運営委員会、政策検討・諮問委員会、企画委員会及び領域横断特別委員会において、今後

の応用（領域横断）研究部会の構成や在り方について検討を継続する。

- 3) 80 年記念誌制作に向けた検討を継続する。
- 4) 庶務委員会及び会計委員会において、収入の変動予測と収入の安定化策を踏まえ、地域協力学会補助金について検討するとともに、学会の活性化のための学会員への還元策について検討する。
- 5) 庶務委員会及びダイバーシティ委員会において、2029-2030 年度の代議員選挙における性別割合の目標値について検討を行う。
- 6) 学会大会委員会において、今後の学会大会のあり方を含む、オンライン（台風対策）について検討を行う。
- 7) 企画委員会において、第 76 回大会及び第 77 回大会における大会テーマの設定並びに本部企画（シンポジウム）を他の委員会と協力して企画・運営する。
- 8) 連携する学会との相互交流をより促進し、合同のシンポジウムなどの企画並びに連携強化について検討を行う。
- 9) 広報委員会において、独自に学会大会や関係会議の画像資料などを収集する。また他機関から広報依頼のある学会員に有益な情報とともに、情報発信ツール（学会ホームページ及び Facebook、Instagram）を利用して広報活動の充実や活性化を図る。
- 10) 研究倫理委員会において、本学会における倫理審査機能はもとより、研究倫理全般に対する学会員の理解度を高めるための取り組み（シンポジウム開催や学会ホームページ等での広報）を続ける。
- 11) 政策検討・諮問委員会において、理事会からの諮問事項（理系分野の投稿促進方策）について検討・報告する。
- 12) 体育・スポーツ・健康に関わる政策に関するシンポジウムを開催する。
- 13) 体育・スポーツ・健康に関する政策に係る団体・組織と政策を継続的に協議する場を構築する。
- 14) 学術連合連携委員会の下で、日本スポーツ体育健康科学学術連合の各種企画・運営に積極的に協力するとともに、日本学術会議等との情報共有に努める。
- 15) ダイバーシティ委員会において、これまで継続的に取り組んできたダイバーシティに関する学会内外の調査結果をもとに、より多様な人材が本学会の活動に参加するための方策について検討する。また、2026 年度学会大会において本部企画、専門領域のシンポジウム等について必要な情報保障を実施する。
- 16) 若手研究者委員会において、専門領域の枠を越えて若手研究者の交流を促進し、研究を活発にすることを目指し、「若手の会」をはじめとした各種活動・企画の充実や活性化を図る。
- 17) 指導者資格特別委員会のミッションである「スポーツ指導者資格の認定に関わるスポーツ科学の知見を整理し、関係団体に提供すること」を継続・発展させるため、今後もアウトリーチ活動に努める。
- 18) 領域横断特別委員会の下で、役員任期交代に係る引継ぎ、第 75 回大会のテーマ別シンポジウム等の振り返り・課題の検証、第 76 回大会の応用（領域横断）研究部会の準備を行う。
- 19) その他、必要に応じて特別委員会を設置して活動を行う。

8. 諸会議の開催

- 1) 定時社員総会は 2026 年 6 月（東京）に、また臨時社員総会は 2026 年 8 月（北海道）に開催する。
- 2) 理事会は、年度内に 7 回程度開催する。

収 支 予 算 書 (案)
2026年4月1日から2027年3月31日まで

(単位:円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	2026予算額	2025当初予算	増 減 額	2024決算額	備考
Ⅰ 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
① 基本財産運用収入	基本財産利息収入	基本財産利息収入	300	300	0	340	
② 特定資産運用収入	特定資産利息収入	特定資産利息収入	25,000	200	24,800	27,666	注1
③ 入会金収入	入会金収入	入会金収入	300,000	300,000	0	322,000	
④ 会費収入	1 正会員会費収入	正会員会費収入計	52,800,000	53,500,000	△ 700,000	52,990,000	注1
	2 賛助会員会費収入	賛助会員会費収入	60,000	60,000	0	80,000	
	会 費 収 入 計		52,860,000	53,560,000	△ 700,000	53,070,000	
⑤ 事業収入	1 学会大会収入	(1) 大会参加費収入	20,000,000	16,000,000	4,000,000	16,100,000	
		(2) 大会号売上収入	0	0	0	0	
		(3) 広告・協賛金収入	6,000,000	6,000,000	0	6,314,712	
		(4) 大学院生参加費補助収入	500,000	864,000	△ 364,000	796,000	
		(5) その他収入	100,000	100,000	0	150,000	
		学会大会収入 計	26,600,000	22,964,000	3,636,000	23,360,712	注2
	2 その他事業収入	(1) 著者負担金収入	450,000	250,000	200,000	511,454	
		(2) 「科学事典」・機関紙等売上収入	300,000	200,000	100,000	352,500	
		(3) 購読会員会費収入	700,000	650,000	50,000	730,000	
		(4) その他収入	500,000	300,000	200,000	557,822	
		その他事業収入 計	1,950,000	1,400,000	550,000	2,151,776	注1
	事 業 収 入 計		28,550,000	24,364,000	4,186,000	25,512,488	
⑥ 補助金等収入	民間助成金収入	(1) 日本教育シュエーズ学校体育振興助成金収入	200,000	200,000	0	200,000	
		(2) 日本スポーツ体育健康科学学術連合助成金収入	0	0	0	50,000	
	補 助 金 等 収 入 計		200,000	200,000	0	250,000	
⑦ 寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入	0	0	0	5,000,000	
⑧ 雑収入	受取利息収入	受取利息収入	30,000	100	29,900	34,182	注1
事業活動収入 計			81,965,300	78,424,600	3,540,700	84,216,676	
2. 事業活動支出							
① 事業費支出	1 学会大会費支出	(1) 給料手当支出	1,600,000	1,600,000	0	1,600,000	
		(2) 臨時雇賃金支出	6,050,000	3,500,000	2,550,000	4,283,557	
		(3) 会議費支出	1,000,000	1,000,000	0	1,239,168	
		(4) 旅費交通費支出	1,000,000	900,000	100,000	127,914	
		(5) 通信運搬費支出	320,000	320,000	0	87,949	
		(6) 消耗品費支出	2,497,500	1,500,000	997,500	1,935,335	
		(7) 印刷製本費支出	1,000,000	1,500,000	△ 500,000	578,565	
		(8) 賃借料支出	4,102,444	1,400,000	2,702,444	2,014,000	
		(9) 諸謝金支出	1,000,000	1,000,000	0	501,165	
		(10) 委託費支出	14,130,056	15,000,000	△ 869,944	14,382,734	
		(11) 大学院生参加費補助支出	500,000	864,000	△ 364,000	796,000	
		(12) 参加促進支援費支出	500,000	500,000	0	96,000	
		(13) 企業展示返金支出	0	0	0	692,000	
		(14) 雑支出	500,000	116,000	384,000	0	
		学会大会費支出 計	34,200,000	29,200,000	5,000,000	28,334,387	注2
	2 学会誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出	160,000	160,000	0	160,000	
		(2) 会議費支出	50,000	50,000	0	0	
		(3) 旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(4) 通信運搬費支出	100,000	100,000	0	82,187	
		(5) 印刷製本費支出	1,500,000	1,500,000	0	1,075,140	
		(6) 委託費支出	5,000,000	5,000,000	0	4,439,687	
		学会誌刊行費支出 計	6,860,000	6,860,000	0	5,757,014	
	3 国際誌刊行費支出	(1) 幹事手当支出	80,000	80,000	0	80,000	
		(2) 給料手当支出	3,600,000	3,400,000	200,000	3,458,872	注1
		(3) 会議費支出	50,000	50,000	0	0	
		(4) 旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(5) 委託費支出	1,500,000	1,500,000	0	1,050,681	
		国際誌刊行費支出 計	5,280,000	5,080,000	200,000	4,589,553	
	4 国際交流費支出	(1) 幹事手当支出	160,000	180,000	△ 20,000	200,000	
		(2) 会議費支出	100,000	100,000	0	0	
		(3) 旅費交通費支出	2,600,000	1,500,000	1,100,000	608,200	
		(4) 通信運搬費支出	20,000	20,000	0	0	
		(5) 消耗品費支出	100,000	100,000	0	0	
		(6) 印刷製本費支出	50,000	10,000	40,000	0	
		(7) 諸謝金支出	200,000	200,000	0	0	
		(8) 諸会費支出	30,000	60,000	△ 30,000	60,340	
		(9) 委託費支出	300,000	100,000	200,000	0	
		(10) 雑支出	30,000	30,000	0	22,510	
		国際交流費支出 計	3,590,000	2,300,000	1,290,000	891,050	注3
	5 地域等活動補助費支出	(1) 専門領域補助金支出	1,850,000	1,850,000	0	1,850,000	
		(2) 地域協力学会補助金支出	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	
		地域等活動補助費支出 計	3,850,000	3,850,000	0	3,850,000	

大 科 目	中 科 目	小 科 目	2026予算額	2025当初予算	増 減 額	2024決算額	備考
① 事業費支出	6 特別委員会費支出	(1)幹事手当支出	48,000	48,000	0	48,000	
		(2)臨時雇賃金支出	50,000	50,000	0	0	
		(3)会議費支出	50,000	50,000	0	0	
		(4)旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	
		(5)諸謝金支出	50,000	50,000	0	0	
		特別委員会費支出 計	248,000	248,000	0	48,000	
	7 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	240,000	240,000	0	240,000	
		(2)会議費支出	220,000	120,000	100,000	132,871	
		(3)旅費交通費支出	590,000	440,000	150,000	127,560	
		(4)印刷製本費支出	70,000	50,000	20,000	4,227	
		(5)賃借料支出	20,000	20,000	0	0	
		(6)諸謝金支出	490,000	330,000	160,000	135,970	
		(7)諸会費支出	10,000	10,000	0	10,000	
		(8)委託費支出	200,000	200,000	0	553,282	
		(9)若手会員国際会議派遣支出	1,136,000	1,136,000	0	922,680	
		(10)雑支出	75,000	25,000	50,000	0	
		常設委員会費支出 計	3,051,000	2,571,000	480,000	2,126,590	注 3
	8 学会賞基金事業費支出	(1)学会賞支出	250,000	250,000	0	250,000	
		(2)通信運搬費支出	1,500	1,500	0	1,320	
		学会賞基金事業費支出 計	251,500	251,500	0	251,320	
	9 浅田基金事業費支出	(1)学術奨励賞支出	200,000	200,000	0	100,000	
		(2)通信運搬費支出	1,500	1,000	500	660	
		浅田基金事業費支出 計	201,500	201,000	500	100,660	
	10 阿江美恵子基金事業費支出	(1)阿江美恵子奨励賞支出	200,000	0	200,000	0	
		(2)通信運搬費支出	1,500	0	1,500	0	
		阿江美恵子基金事業費支出 計	201,500	0	201,500	0	注 4
	11 事業共通費支出	(1)給料手当支出	10,000,000	9,200,000	800,000	9,802,654	注 1
		(2)退職給付費用支出	720,000	720,000	0	672,000	
		(3)福利厚生費支出	2,400,000	2,200,000	200,000	2,389,450	注 1
		(4)会議費支出	40,000	40,000	0	0	
		(5)旅費交通費支出	200,000	200,000	0	188,873	
		(6)通信運搬費支出	300,000	300,000	0	241,053	
		(7)消耗品費支出	400,000	400,000	0	363,164	
		(8)印刷製本費支出	150,000	150,000	0	110,158	
		(9)賃借料支出	280,000	240,000	40,000	266,074	注 1
		(10)事務所使用料支出	4,000,000	4,000,000	0	3,502,695	
		(11)諸謝金支出	600,000	600,000	0	418,321	
		(12)租税公課支出	500,000	500,000	0	29,160	注 5
		(13)諸会費支出	130,000	130,000	0	122,000	
		(14)委託費支出	1,000,000	600,000	400,000	990,158	注 1
		(15)雑支出	40,000	40,000	0	12,762	
		事業共通費支出 計	20,760,000	19,320,000	1,440,000	19,108,522	
	事 業 費 支 出 計		78,493,500	69,881,500	8,410,500	65,057,096	
② 管理費支出	1 常設委員会費支出	(1)幹事手当支出	80,000	80,000	0	80,000	
		(2)会議費支出	200,000	200,000	0	102,019	
		(3)旅費交通費支出	1,000,000	1,000,000	0	392,818	
		常設委員会費支出 計	1,280,000	1,280,000	0	574,837	注 1
	2 その他管理費支出	(1)給料手当支出	2,500,000	2,300,000	200,000	2,450,663	
		(2)退職給付費用支出	180,000	180,000	0	168,000	
		(3)福利厚生費支出	600,000	550,000	50,000	597,362	注 1
		(4)会議費支出	10,000	10,000	0	0	
		(5)旅費交通費支出	50,000	50,000	0	47,218	
		(6)通信運搬費支出	700,000	300,000	400,000	632,397	注 1
		(7)消耗品費支出	100,000	100,000	0	90,791	
		(8)印刷製本費支出	40,000	40,000	0	27,540	
		(9)賃借料支出	70,000	60,000	10,000	66,518	注 1
		(10)事務所使用料支出	1,000,000	1,000,000	0	875,674	
		(11)諸謝金支出	1,200,000	1,200,000	0	1,149,580	
		(12)会費等入金手数料支出	1,000,000	1,000,000	0	780,669	
		(13)租税公課支出	12,000	12,000	0	7,290	
		(14)委託費支出	3,600,000	2,000,000	1,600,000	3,487,955	注 1
		(15)雑支出	10,000	10,000	0	3,190	
		その他管理費支出 計	11,072,000	8,812,000	2,260,000	10,384,847	
	管 理 費 支 出 計		12,352,000	10,092,000	2,260,000	10,959,684	
事業活動支出 計		90,845,500	79,973,500	10,670,500	76,016,780		
事業活動収支差額		△ 8,880,200	△ 1,548,900	△ 7,331,300	8,199,896		

大 科 目	中 科 目	小 科 目	2026予算額	2025当初予算	増 減 額	2024決算額	備考
Ⅱ 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
①特定資産取崩収入	特定資産取崩収入	(1)学会賞引当特定資産取崩収入	251,500	251,500	0	250,000	
		(2)浅田基金引当特定資産取崩収入	200,100	200,100	0	100,000	
		(3)学会大会費引当特定資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	0	
		(4)若手事業引当特定資産取崩収入	2,000,000	2,000,000	0	1,718,680	
		(5)阿江美恵子基金引当特定資産取崩収入	401,500	0	401,500	0	注4
	特定資産取崩収入 計		7,853,100	7,451,600	401,500	2,068,680	
投資活動収入 計		7,853,100	7,451,600	401,500	2,068,680		
2. 投資活動支出							
① 特定資産取得支出	特定資産取得支出	(1)国際交流引当特定資産取得支出	300	100	200	400	注1
		(2)学会賞引当特定資産取得支出	1,500	100	1,400	1,675	注1
		(3)浅田基金引当特定資産取得支出	200	100	100	251	注1
		(4)システム改修準備金積立資産取得支出	1,001,000	1,000,200	800	1,001,100	
		(5)学会大会費引当特定資産取得支出	15,000	0	15,000	19,675	注1
		(6)若手事業引当特定資産取得支出	4,000	0	4,000	4,565	注1
	特定資産取得支出 計		1,022,000	1,000,500	21,500	1,027,666	
② 固定資産取得支出	固定資産取得支出	什器備品購入支出	500,000	500,000	0	0	
	固定資産取得支出 計		500,000	500,000	0	0	
投資活動支出 計			1,522,000	1,500,500	21,500	1,027,666	
投資活動収支差額			6,331,100	5,951,100	380,000	1,041,014	
Ⅲ 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入							
財務活動収入 計			0	0	0	0	
2. 財務活動支出							
財務活動支出 計			0	0	0	0	
財務活動収支差額			0	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出			3,000,000	3,000,000	0	0	
税引前当期収支差額			△ 5,549,100	1,402,200	△ 6,951,300	9,240,910	
法人税、住民税及び事業税			70,000	70,000	0	70,000	
当期収支差額			△ 5,619,100	1,332,200	△ 6,951,300	9,170,910	
前期繰越収支差額			63,912,726	61,582,116	2,330,610	62,090,916	注6
次期繰越収支差額			58,293,626	62,914,316	△ 4,620,690	71,261,826	

注1：2024年度決算額に合わせた。

注2：第76回大会（北翔大学）の収支補正予算案による。但し給料手当支出及び参加支援費促進費支出は当初予算のままとした。

注3：各委員会作成の収支予算案による。

注4：阿江美恵子奨励賞の賞金2人分及び振込手数料を計上し、特定資産の取崩しを同額計上した。

注5：消費税の納付があるため増額計上した。

注6：2025年度補正予算額の次期繰越収支差額に合わせた。

2026年度名誉会員候補者（案）

	氏 名
1	海老原 修
2	小野寺 昇
3	桜井 伸二
4	真田 久
5	深代 千之
6	船渡 和男

役員等選挙規程（改正案）

改正案	現行
第4条2 理事選挙は、次のように行う。 (1) 理事選挙は、3名連記無記名投票とする。	第4条2 理事選挙は、次のように行う。 (1) 理事選挙は、 所定の投票用紙を用いた 3名連記無記名投票とする。
第5条2 監事選挙は、次のように行う。 (2) 監事選挙は、3名連記無記名投票とする。	第5条2 監事選挙は、次のように行う。 (2) 監事選挙は、 所定の投票用紙を用いた 3名連記無記名投票とする。

改正理由：現在郵送にて実施している理事・監事選挙並びに会長・副会長・常務理事の予備選挙についても、代議員選挙と同様に Web 選挙を導入するため。

2025・2026年度 一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会代議員並びに役員

代議員

地域名	氏名
北海道	石澤 伸弘
東北	清水 将
	藤本 敏彦
茨城	木塚 朝博
	齋藤 まゆみ
北関東	石塚 諭
	藤井 和彦
千葉	青木 和浩
	西野 明
東京	岡出 美則
	岡本 孝信
	菊 幸一
	沢井 史穂
	田中 重陽
	野井 真吾
	宮地 元彦
	依田 充代
神奈川	秋吉 遼子
	内田 匡輔
	桜井 智野風
甲信	岩田 靖
新潟	西原 康行
北陸	津田 龍佑
東海	秋間 広
	石垣 享
	富岡 徹
	來田 享子
京都滋賀	真田 樹義
	松永 敬子
奈良	石坂 友司
大阪和歌山	梅垣 明美
	河鱈 一彦
兵庫	伊藤 克広
	金山 千広
中国	上田 毅
	関矢 寛史
四国	中塚 健太郎
九州	梶 ちか子
	杉山 佳生
	森 司朗

理事

地域選出		専門領域選出	
地域名	氏名	専門領域名	氏名
大阪和歌山	梅垣 明美	バイオメカニクス	伊坂 忠夫
九州	梶 ちか子	体育方法	金谷 麻理子
兵庫	金山 千広	体育・スポーツ政策	齋藤 健司
茨城	木塚 朝博	体育史	鈴木 明哲
新潟	西原 康行	運動生理学	須永 美歌子
東京	野井 真吾	体育哲学	関根 正美
京都滋賀	松永 敬子	体育科教育学	細越 淳二
東京	依田 充代	測定評価	村瀬 智彦
東海	來田 享子	体育方法	山口 香

会長	來田 享子	会長推薦理事	石坂 友司
副会長	山口 香	会長推薦理事	家光 素行
副会長	木塚 朝博	会長推薦理事	水上 博司
副会長	伊坂 忠夫	会長推薦理事	神崎 素樹
常務理事	関根 正美	会長推薦理事	辻 大士
監事	沢井 史穂	会長推薦理事	大勝 志津穂
監事	田中ウルヴェ 京	会長推薦理事	大友 智
		会長推薦監事	深澤 浩洋
		会長推薦監事	碓井 敦子

専門領域名	氏名
体育哲学	関根 正美
	深澤 浩洋
体育史	秋元 忍
	鈴木 明哲
体育社会学	大沼 義彦
	高峰 修
体育心理学	荒井 弘和
	工藤 和俊
	田中ウルヴェ 京
運動生理学	家光 素行
	須永 美歌子
	増田 和実
バイオメカニクス	伊坂 忠夫
	稲葉 優希
	藤井 範久
	吉岡 伸輔
体育経営管理	朝倉 雅史
	作野 誠一
発育発達	國土 将平
	鹿野 晶子
測定評価	村瀬 智彦
	山次 俊介
体育方法	會田 宏
	青山 清英
	金谷 麻理子
	荻山 靖
	山口 香
	山田 永子
保健	上地 勝
	久保 元芳
体育科教育学	大友 智
	荻原 朋子
	近藤 智靖
	友添 秀則
	細越 淳二
スポーツ人類学	石井 隆憲
アダプテッド・スポーツ科学	植木 章三
	寺田 恭子
介護予防・健康づくり	辻 大士
体育・スポーツ政策	齋藤 健司

2025・2026年度 日本体育・スポーツ・健康学会理事会分掌

会長：代表理事	來田享子					
副会長：業務執行理事	山口 香					
	木塚朝博					
	伊坂忠夫					
常務理事：業務執行理事	関根正美					
監事	沢井史穂					
	田中ウルヴェ京					
	深澤浩洋					
	碓井敦子（外部）					
【常設委員会】						
委 員 会 構 成						
1 運営	◎來田享子	山口 香	木塚朝博	伊坂忠夫	関根正美	須永美歌子
2 庶務	◎須永美歌子	石坂友司	木塚朝博			
学会賞・浅田学術奨励賞選考＊	◎神崎素樹（学会賞）	○鈴木明哲（学会賞）	◎鈴木明哲（浅田賞）	○神崎素樹（浅田賞）		
選挙管理	◎須永美歌子	細越淳二	亀本佳世子	稲葉優希	林田敏裕	
3 会計	◎金谷麻理子	依田充代				
4 体育学研究＊	◎鈴木明哲（文）	◎野井真吾（理）	○梅垣明美（文）	○村瀬智彦（理）	○木塚朝博（理）	○山口 香（文）
5 IJSHS＊	◎神崎素樹	○大友 智	○伊坂忠夫			
6 学会大会	◎依田充代	西原康行				
7 国際交流	◎家光素行	村瀬智彦	松永敬子			
8 企画	◎細越淳二	水上博司	関根正美			
9 広報	◎梶ちか子	西原康行				
10 研究倫理	◎金山千広	齋藤健司				
11 政策検討・諮問＊	◎齋藤健司（学会以外）	水上博司（学会内）	山口 香			
12 学術連合連携	◎伊坂忠夫	関根正美				
13 ダイバーシティ	◎大勝志津穂	石坂友司	松永敬子			
14 若手研究者＊	◎辻 大士	梶ちか子				
【特別委員会】						
指導者資格特別	木塚朝博	大勝志津穂				
領域横断特別委員会（含む研究部会）	◎來田享子	各部会長（互選）	関係理事（オブザーバー）			
【その他】						
「体育の科学」担当理事	関根正美					
「健康日本21推進全国連絡協議会」担当理事	家光素行	辻 大士				
日本スポーツ体育健康科学学術連合運営委員	木塚朝博（正式委員）	藤井範久（代理委員）				
教育関連学会連絡協議会担当理事	來田享子	関根正美				
学会大会組織委員長	25年度：山口 香	26年度：木塚朝博				
【幹 事】						
庶務委員会	亀本佳世子					
体育学研究編集委員会	大林太朗（文）	田中良（理）				
IJSHS編集委員会	森山真衣					
国際交流委員会	藤江隼平	森嶋琢真				
広報委員会	村山大輔					
政策検討・諮問委員会						
領域横断特別委員会	藤林献明					
【本部事務局】						
事務局長	山口 香					
＊専門領域に委員選任を依頼する委員会	◎委員長	○副委員長				

2025・2026年度 学会賞選考委員会名簿 (2025. 4. 1～2027. 3. 31)

<「学会賞」担当理事>

委員長：神崎素樹(京都大学)

副委員長：鈴木明哲(東京学芸大学)

<各専門領域からの推薦者>

専門領域	氏名	所属機関
体育哲学	深澤浩洋	筑波大学
体育史	中房敏朗	大阪体育大学
体育社会学	吉田毅	中京大学
体育心理学	木島章文	山梨大学
運動生理学	黒岩一雄	常葉大学
バイオメカニクス	小池関也	筑波大学
体育経営管理	西原康行	新潟医療福祉大学
発育発達	中西純	中京大学
測定評価	林容市	法政大学
コーチング学	青木和浩	順天堂大学
保健	黒川修行	宮城教育大学
体育科教育学	佐藤善人	椙山女学園大学
スポーツ人類学	田里千代	天理大学
アパフテッド・スポーツ科学	内田匡輔	東海大学
介護予防・健康づくり	根本みゆき	筑波大学付属病院
体育・スポーツ政策	吉田勝光	桐蔭横浜大学

2025・2026年度 浅田学術奨励賞選考委員会名簿
(2025. 4. 1～2027. 3. 31)

＜「浅田賞」担当理事＞

委員長：鈴木明哲（東京学芸大学）

副委員長：神崎素樹（京都大学）

専門領域	氏名	所属機関
体育哲学	関根正美	日本体育大学
	石垣健二	東海学園大学
体育科教育学	近藤智靖	日本体育大学
	鈴木聡	東京学芸大学

2027・2028 年度一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会
選挙管理委員会

稲葉 優希 （国立スポーツ科学センター）

亀本 佳世子（日本体育大学）＊庶務幹事選出

須永 美歌子（日本体育大学）＊庶務担当理事選出

林田 敏裕 （東京学芸大学）

細越 淳二 （国土舘大学） ＊理事選出

（五十音順・敬称略）

2025・2026年度体育学研究編集委員会名簿

2025.4.1現在

専門領域	氏名	所属機関
委員長	鈴木明哲	東京学芸大学
	野井真吾	日本体育大学
副委員長	梅垣明美	同志社女子大学
	村瀬智彦	愛知大学
	山口香	筑波大学
	木塚朝博	筑波大学
体育哲学	大峰光博	名桜大学
	佐々木究	京都産業大学
体育史	崎田嘉寛	北海道大学
	都筑真	日本女子体育大学
体育社会学	中澤篤史	早稲田大学
	高尾将幸	東海大学
	秋吉遼子	東海大学
体育心理学	煙山千尋	岐阜聖徳学園大学
	升本絢也	広島文化学園大学
	山本浩二	関西福祉大学
	長谷川弓子	岩手大学
	國部雅大	筑波大学
	杉山真人	神戸親和大学
運動生理学	羅成圭	徳島大学
	東浦拓郎	亜細亜大学
バイオメカニクス	藤田善也	早稲田大学
	新海宏成	東京学芸大学
	国正陽子	新潟大学
体育経営管理	出口順子	東海学園大学
	今宿裕	作新学院大学
発育発達	中西純	中京大学
	大高千明	奈良女子大学
測定評価	川上諒子	明治安田厚生事業団体力医学研究所
	尾山裕介	桐蔭横浜大学
コーチング学	秋山央	筑波大学
	丹治史弥	東海大学
	曾我部晋哉	甲南大学
	平嶋裕輔	静岡大学
	岩見雅人	東京学芸大学
	中垣浩平	山梨学院大学
	仲宗根森敦	東京学芸大学
	角川隆明	筑波大学
	水島淳	東洋大学
	小屋菜穂子	大同大学
保健	上田敏子	愛媛大学
	宮本賢作	香川大学
体育科教育学	岡田 悠佑	明治学院大学
	吉野 聡	茨城大学
	渡辺 輝也	愛知学院大学
	加登本 仁	安田女子大学
	米村 耕平	香川大学
	山平 芳美	立命館大学
スポーツ人類学	田邊元	富山大学
	中嶋哲也	茨城大学
アダプテッド・スポーツ科学	寺田恭子	桜花学園大学
	河野喬	広島文化学園大学
介護予防・健康づくり	中井真吾	静岡産業大学
	若葉京良	十文字女子大学
体育・スポーツ政策	高橋義雄	早稲田大学
	新井喜代加	松本大学
幹事	大林太朗	筑波大学
	田中良	日本体育大学

IJSHS Editorial Board (4/1/2025 – 3/31/2027)

Section	Name	Affiliation
Editor-in-Chief	Motoki Kouzaki	Kyoto University
Vice Editors-in-Chief	Satoshi Otomo	Ritsumeikan University
	Tadao Isaka	Ritsumeikan University
Philosophy	Ai Aramaki	Musashi University
	Shigeki Sarodo	Nippon Sport Science University
History	Chikako Ikarugi	Konan University
	Keiko Ikeda	Hokkaido University
Sociology	Shiro Yamaguchi	University of Marketing and Distribution Sciences
	Aya Noguchi	Seijo University
Psychology	Airi Naoi	Kindai University
	Hiroki Fujiwara	Sojo University
	Shinji Yamamoto	Nihon Fukushi University
Physiology	Motoyuki Iemitsu	Ritsumeikan University
	Takeshi Otsuki	University of Marketing and Distribution Sciences
Biomechanics	Masahiro Shinya	Hiroshima University
	Ryota Akagi	Shibaura Institute of Technology
	Shoji Konda	The University of Osaka
	Benio Kibushi	Kobe University
Management	Takashi Matsunashi	Takushoku University
	Masaya Muneda	National Institute of Fitness and Sports in Kanoya
	Tomotusugu Goka	International Budo University
Growth and Development	Tetsuhiro Kidokoro	Nippon Sport Science University
	Masashi Watanabe	Ibaraki University
Test and Measurement	Haruki Monma	National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition
	Kenji Tsunoda	University of Tsukuba
Coaching Studies	Natsuki Sado	University of Tsukuba
	Naoyuki Yamashita	Kyoto Institute of Technology
	Daisuke Murayama	Kyoto University of Advanced Science
	Eiji Ikeda	University of Tsukuba
	Takashi Jindo	Osaka Kyoiku University
	Shozo Ueki	Osaka University of Health and Sport Sciences
Aging and Health Promotion	Motoyoshi Kubo	Utsunomiya University
	Misato Matamura	Biwako Seikei Sport College
	Yosuke Osuka	National Center for Geriatrics and Gerontology
Pedagogy	Toshihiro Nakajima	Hokkaido University of Education
	Saki Tokairin	Chubu Gakuin University & College
Cultural Anthropology	Taku Yamaguchi	University of Tsukuba
	Sori Doval Maja	Tsuda University
Managing Editor	Mai Moriyama	Kyoto University

2025・2026年度政策検討・諮問委員会名簿

専門領域	氏 名	所 属 機 関
体育哲学	松宮智生	東洋大学
	河野清司	至学館大学
体育史	出雲輝彦	東京成徳大学
体育社会学	伊藤央二	中京大学
	石澤伸弘	北海道教育大学札幌校
体育心理学	石倉忠夫	同志社大学
運動生理学	西島壮	東京都立大学
バイオメカニクス	橋詰賢	立命館大学
体育経営管理	天野和彦	東北学院大学
	石井十郎	東海大学
発育発達	佐々木玲子	慶應義塾大学
測定評価	北林保	東京理科大学
コーチング学	清野隼	筑波大学
保健	上地勝	茨城大学
体育科教育学	佐藤豊	桐蔭横浜大学
スポーツ人類学	瀬戸邦弘	鳥取大学
アダプテッド・スポーツ科学	小淵和也	笹川スポーツ財団
	渡正	順天堂大学
介護予防・健康づくり	原田和弘	神戸大学
体育・スポーツ政策	水上博司	日本大学
	齋藤健司	筑波大学
理事会（委員長）	齋藤健司	筑波大学
理事会（委員長）	水上博司	日本大学
理事会（副会長）	山口香	筑波大学

2025・2026年度若手研究者委員会名簿

専門領域	氏 名	所属機関
体育哲学	裴芝允	上智大学
体育史	黒須朱莉	びわこ成蹊スポーツ大学
体育社会学	白石翔	富山大学
体育心理学	雨宮 怜	筑波大学
運動生理学	石井智也	健康科学大学
バイオメカニクス	吉村茜	早稲田大学
体育経営管理	柴田紘希	日本体育大学
発育発達	大高千明	奈良女子大学
測定評価	小椋優作	中部学院大学短期大学部
コーチング学	野中由紀	筑波大学
保健	泉彩夏	鳴門教育大学
体育科教育学	宮尾夏姫	奈良教育大学
スポーツ人類学	石村広明	東京都立産業技術高等専門学校
アパフテット・スポーツ科学	今城遥	聖カタリナ大学
介護予防・健康づくり	畑中翔	東京都健康長寿医療センター
体育・スポーツ政策	平塚卓也	奈良女子大学
理事会（委員長）	辻大士	筑波大学
理事会（理事）	梶ちか子	鹿屋体育大学

2025・2026年度応用（領域横断）研究部会 名簿

専門領域	スポーツ文化研究部会		学校保健体育研究部会		競技スポーツ研究部会		生涯スポーツ研究部会		健康福祉研究部会	
体育哲学	野上玲子	江戸川大学	坂本拓弥	筑波大学	広瀬健一	帝京大学	千葉洋平	岐阜薬科大学	高橋徹	岡山大学
体育史	中村哲也	高知大学	藤川和俊	東京国際大学	石塚創也	日本スポーツ協会	〈参画しない〉		〈参画しない〉	
体育社会学	植田俊	東海大学	三上純	関西大学	溝口紀子	日本女子体育大学	秋吉遼子	東海大学	河西正博	同志社大学
体育心理学	沖和砂	会津大学	幾留沙智	鹿屋体育大学	筒井香	株式会社BorderLeSS	洪倉崇行	桐蔭横浜大学	尼崎光洋	愛知大学
運動生理学	〈参画しない〉		〈参画しない〉		森嶋琢真	中京大学	笹田周作	相模女子大学	西村一樹	広島工業大学
バイオメカニクス	〈参画しない〉		大塚光雄	日本体育大学	藤林献明	中京大学	井村祥子	東京都市大学	村岡慈歩	明星大学
体育経営管理	関根正敏	中央大学	横山剛士	金沢大学	山本悦史	新潟医療福祉大学	西村貴之	金沢星稜大学	霜島広樹	福岡大学
発育発達	青木拓巳	宮城学院女子大学	板谷厚	北海道教育大学	田中光	流通経済大学	小林育斗	北海道教育大学	田中千晶	東京家政学院大学
測定評価	杉浦宏季	福井工業大学	山田孝禎	福井大学	大石健二	日本体育大学	石原一成	福井県立大学	村山敏夫	新潟大学
コーチング学	近藤克之	日本大学	梶田和宏	京都先端科学大学	本道慎吾	日本大学	岡田成弘	東海大学	檜皮貴子	新潟大学
保健	〈参画しない〉		久保元芳	宇都宮大学	〈参画しない〉		〈参画しない〉		岩井浩一	茨城県立医療大学
体育科教育学	神谷拓	関西大学	吉永武史	早稲田大学	深見英一郎	早稲田大学	梅澤秋久	横浜国立大学	〈参画しない〉	
スポーツ人類学	尾川翔大	岐阜薬科大学	高橋京子	フェリス学院大学	松浪登久馬	日本体育大学	松本彰之	飯田短期大学	鄭稼棋	東京理科大学
アダプテッド・スポーツ科学	中村真博	常葉大学	綿引清勝	東海大学	安藤佳代子	日本福祉大学	加藤彩乃	信州大学	佐藤敬広	東北福祉大学
介護予防・健康づくり	〈参画しない〉		〈参画しない〉		〈参画しない〉		〈参画しない〉		中井真吾	静岡産業大学
体育・スポーツ政策	〈参画しない〉		植田真帆	東海学園大学	阿部拓真	大正大学	田中宏和	高崎経済大学	〈参画しない〉	
関係理事(オブザーバー)	西原康行	新潟医療福祉大学	大友智	立命館大学	金谷麻理子	筑波大学	梶ちか子	鹿屋体育大学	村瀬智彦	愛知大学

2027・2028 年度代議員選挙のスケジュールについて

現 状：4 月 1 日現在の会員名簿に基づき、地域選出代議員選挙並びに専門領域選出代議員選挙を実施（投票開始：6 月 1 日）。

変更後：4 月中は会員の異動が多いため、1 カ月後ろ倒しにし、5 月 1 日現在の会員名簿に基づき実施する。

（参考）選挙スケジュール

2025・2026年度		2027・2028年度(案)
2024年1月中旬	2026年2月中旬	選挙公示、WEB選挙調査ハガキの郵送
2024年2月末日	2026年3月末日	調査ハガキの締め切り
2024年4月1日	2026年5月1日	代議員選挙用名簿の作成
2024年6月1日	2026年7月1日	代議員選挙の実施(Web投票用ID並びにパスワードの送付,郵送者対応)
2024年6月30日	2026年7月31日	代議員選挙投票締切(消印有効、地域・専門領域共通)
2024年7月上旬	2026年8月上旬	地域・専門領域別投票結果の集計、代議員候補者へ諾否確認
2024年8月29日	2026年8月総会	臨時社員総会にて、代議員選挙結果の報告
2024年9月4日	2026年9月上旬	理事並びに監事選挙の実施(被選挙人名簿並びに投票用紙を代議員に送付)
2024年9月25日	2026年9月下旬	投票締切(消印有効)
2024年10月上旬	2026年10月上旬	理事、監事候補者へ諾否確認
2024年10月23日	2026年11月上旬	会長、副会長並びに常務理事の予備選挙の実施(被選挙人名簿並びに投票用紙を代議員、理事並びに監事に送付)
2024年11月18日	2026年11月下旬	投票締切(消印有効)
2024年12月理事会	2026年12月理事会	会長、副会長並びに常務理事選挙の実施(理事の単記無記名投票による互選)
2025年6月総会	2027年6月総会	総会にて理事・監事の承認、新理事会にて会長・副会長・常務理事の選任